

# 次号予告 5 Visual Dermatology

2026 May Vol.25 No.5

## 特集

### 特集：AIで変わる皮膚科診療

責任編集：大塚 篤司 (近畿大学医学部皮膚科学教室)

#### 総論

AIの過去と未来

大塚 篤司

#### Part 1. 皮膚科AIにおける深層学習の基礎と実装

皮膚科AIにおける深層学習の基礎と実装

藤澤 康弘

アトピー性皮膚炎合併症（膿痂疹・カボジ水痘様発疹症）のAI診断システム

志藤 光介

皮膚病理組織診断におけるAI支援

石津 明洋

顔面色素性病変におけるAI診断支援

山本 晴代

薬疹パターン認識AIシステムと重症型薬疹診断支援

藤本 篤

#### Part 2. AIを用いた診断支援とスコアリングシステム

AIを用いた診断支援とスコアリングシステム

雁金 詩子 ほか

機械学習によるビッグデータの活用

酒井 貴史

乾癬における爪病変の客観的評価

堀川 弘登

乾癬におけるAI診療

岡本 崇 ほか

デュピルマブ治療効果予測AIとアトピー性皮膚炎個別化医療

芦崎 晃一 ほか

#### Part 3. 生成AIと皮膚科

生成AIと皮膚科

大塚 篤司

生成AIを活用した論文作成

松井 健太郎

マルチモーダルLLMを活用した色素性病変の診断システム

飯沼 紀実

クリニックにおける生成AIの活用

佐治 なぎさ

#### Part 4. 生成AIとDX化

生成AIとDX化について

谷村 裕嗣

生成AIを活用したカルテの音声入力について

平山 傑

小児アレルギーのサポートアプリ

金井 怜

褥瘡アプリの開発

中川 嗣文

アナフィラキシーラインアプリの開発

竹村 豊

電子カルテシステムへのAI導入について

白石 達也

#### 連載

● Your Diagnosis ! 3月号の解答

佐藤 友隆 ほか

● Your Diagnosis ? 5月号の設問

遠藤 雄一郎

● 即答組織診断 !

常深 祐一郎

● Photo Essay , ダーモの森 ほか

※敬称略 ※都合によりタイトル・執筆者・内容・掲載順序は変更になる場合があります。

## 出版社より

◆今号は毎年恒例のフレッシュアズ特集でした。責任編集をお務めくださった江川形平先生には、若手の先生向けでありながら、ベテランの先生方にも役立つ内容にしていたきたい、と無理な注文をいたしました。見事に応えてくださいました。羅針盤の「こうした時代に求められるのは、“新しい薬＝最良の治療”と短絡的に考えない姿勢です」というお言葉は、これからも折に触れて思い返したいと思います。読者のみなさまは今回の特集をどのように読まれたでしょうか？◆次号の特集は大塚篤司先生の責任編集による「AIで変わる皮膚科診療」です。ついに本誌でもAIを取り上げます！果たしてビジュアルにできるのか？ご期待ください。(S)

## Visual Dermatology 編集協力者

編集委員は p.284 参照

宇原 久 (札幌医科大学皮膚科)  
 山崎 研志 (ALOOP CLINIC&LAB)  
 仲 弥 (川越市・仲皮フ科クリニック)  
 出光 俊郎 (上尾中央総合病院皮膚科)  
 石河 晃 (東邦大学医学部皮膚科)  
 大久保 ゆかり (東京医科大学皮膚科)  
 梅林 芳弘 (東京医科大学八王子医療センター皮膚科)  
 大山 学 (杏林大学医学部皮膚科)  
 佐藤 俊次 (杉並区・さとう皮膚科)  
 馬場 直子 (神奈川県立こども医療センター皮膚科)  
 八田 尚人 (富山県立中央病院皮膚科)  
 竹之内 辰也 (新潟県立がんセンター新潟病院皮膚科)

渡辺 大輔 (愛知医科大学皮膚科)  
 小寺 雅也 (JCHO 中京病院皮膚科)  
 清島 真理子 (朝日大学病院皮膚科)  
 藤本 学 (大阪大学医学部皮膚科)  
 鶴田 大輔 (大阪公立大学医学部皮膚科)  
 神戸 直智 (京都大学医学部皮膚科)  
 青山 裕美 (川崎医科大学皮膚科)  
 森田 栄伸 (島根大学医学部皮膚科)  
 佐野 栄紀 (高知大学医学部皮膚科)  
 今福 信一 (福岡大学医学部皮膚科)  
 今山 修平 (福岡市・今山修平クリニック&ラボ)